

国際交流員の
活動日誌

vol.47



Information

市政だより英語ダイ
ジェスト版を市役所、
総合支所、保原駅、梁
川駅で配布しています。

2月は聖バレンタインの日がある月です。米国では恋愛の日として祝われて、好きな人に贈り物を渡す機会です。小学生は例外で、男女ともに教室でチョコレートなどを平等に皆へ配ります。そのため、日本の職場で女性がチョコレートを同僚に配ることは小学生のようだと最初は思っていました。数年間日本に住んで不平等な文化だと感じました。

仕事とは関係ないのに、チョコレートの配布が義務のようになるのは不思議で、自分のお金で女性だけが配る文化は男女平等を考えると疑問に思います。もし僕にそんな事が期待されていればあっさり断ります。聖バレンタインは恋愛の日のはずですが、職場で義理チョコを配ることは、ロマンチックとは裏腹だと思います。

僕は義理チョコをお断りすると決めていきます。もちろん、聖バレンタインの日以外はいつでも喜んでチョコレートを頂きます。

職場で日頃の感謝の印を配るならば、クリスマスがおすすです。日本でクリスマスは恋人同士の日ですが、欧米では家族や友達を大切する日で、周りの人にも菓子などを渡します。年末とも近いので、男女関係なく日頃お世話になっている人へ一年間の感謝が伝えられます。

地域の魅力
ふる里再発見

亀岡正元家文書

～収蔵資料展から～

企画展

収蔵資料展

2/6(土)～4/12(月)まで
保原歴史文化資料館

伊達市保原歴史文化資料館は平成7年の開館以来、市内に点在する文化資料を収集し調査・研究を進めてきました。収集した資料の中から、亀岡正元家・長谷部洋子家の文書群と関係信夫山・下手渡藩・伊達政宗関連資料を展示します。

国指定重要文化財（建造物）旧亀岡家住宅建設に携わった亀岡正元家に関する文書群は約4800点にも及びます。

旧亀岡家住宅は、建築主亀岡正元・設計福島県技手江川三郎八・大工棟梁小笠原國太郎が携わり、明治37年（1904）に桑折町伊達崎地区に建てられました。

このうち小笠原國太郎は万延元年（1860）4月8日に新潟県長岡市寺泊町に生まれました。大工修業のち福島県飯坂町に赴き、飯坂温泉の「なかむらや旅館」「旧花水館奥御殿」「医王寺佐場野薬師堂」を建築したと伝承されています。

福島市飯坂町に居を構えましたが、子孫は大工を継がなかったため、記録や道具類は残っていません。

【文書一】
（前半略）

花水館ニテ長サ六尺巾ハ三尺

十畳ニツ拝天板買モトメ候御貴君様ニテ御入用トアレバ見本持参仕候間一寸御しらせ申上候

十二月八日 大工より
亀岡正元様



右は小笠原國太郎（大工）が亀岡正元に宛てた私信です。「旧花水館奥御殿」の建築にも小笠原國太郎が関わっていた様子がわかる資料です。